

出 企 第 4 4 4 号

平成26年8月18日

出水市公共施設適正配置計画検討委員会委員長 殿

出水市長 渋谷 俊彦

出水市公共施設適正配置計画について（諮問）

本市の行政改革は、平成18年度に行政改革大綱や実施計画を策定し、また、平成23年度からは第二次行政改革大綱等を策定し、計画に基づき行政改革に取り組んできたところですが、本市を取り巻く状況は、年々厳しくなり、大手企業の相継ぐ撤退や一向に回復の兆しが見えない景気低迷による税収減、確実に減少していく職員数の中で、増加・複雑化する行政事務や多様化する市民ニーズに对应していくには、今まで以上に徹底した業務効率化や人材育成が必要であるばかりでなく、市民参画と協働のもと、行政や市民の役割分担を明確にし、まちづくりを進める環境整備を行うことも必要であり、行政改革は不断に推進しなければならないものです。

そのような中、公共施設の老朽化、人口減少・少子高齢化、普通地方交付税の段階的削減など本市の公共施設を取り巻く喫緊の課題の解決も重要課題の一つです。

将来世代にツケを回さず、身の丈に合った公共施設の運営ができるよう、本市の公共施設のあり方を見直し、施設の統廃合や機能移転なども含め、公共施設の適正配置と有効活用について、早急に検討することが求められています。

つきましては、これらの趣旨を踏まえ、出水市公共施設適正配置計画の策定について諮問します。